



平成29年度 総合的な地域づくり支援事業

協働による創発の 地域づくり研修会

人口減少、超高齢社会が加速する現在、地域の困りごとや地域課題に対して、行政も地域も分野横断で協働できるネットワークの在り方を考え、その仕組みづくりやノウハウ・情報の共有について意見交換をします。

参加無料

日時

2018年1月28日(日)
13時30分～16時30分(受付13:00～)

会場

山形市男女共同参画センター
ファーラ5階「研修室」
(山形市城西町2丁目2番22号)

対象

地域の協議体及び活動団体の方、行政職員、公民館・コミセン職員、地域おこし協力隊、地域づくりの実践者及び関心のある方(50名)

お問い合わせ・お申込み

おきたまネットワークサポートセンター

TEL: 0238-44-2840

FAX: 0238-44-2841

MAIL: office@okisapo.net

※詳しくは裏面をご覧ください

セッション1

13時30分～14時40分

実践事例①「行政間ネットワークによる
協働ノウハウの構築」

発表者：東北OM発起人・山形OMメンバー
後藤 好邦さん

実践事例②「地域課題を住民レベルで
解決していく手法」

発表者：(特)きらりよしまネットワーク
事務局長 高橋 由和さん

セッション2

14時50分～16時20分

グループディスカッション
「地域課題を複数力で解決する仕組み」

コーディネーター：(特)きらりよしまネットワーク 高橋由和さん
グループファシリテーター：山形オフサイトミーディングメンバー

村山代表 大角一人さん(山形県職員)
最上代表 坂本健太郎さん(山形県職員)
置賜代表 相田隆行さん(米沢市職員)
庄内代表 本間義紀さん(酒田市職員)ほか

事例発表者プロフィール



東北OM発起人・山形OMメンバー
後藤 好邦 さん

1972年生まれ。1994年に、山形市役所入庁。納税課、高齢福祉課、体育振興課冬季国体室、企画調整課、都市政策課、行革推進課、そして現在では再度企画調整課に戻り、係長として交通政策を担当している。

自治体職員が横のつながりを持つ機会を生み出すために、2009年に「東北まちづくりオフサイトミーティング」を3名で立ち上げ、会員を900名になるまで拡大させる。現在、雑誌『月刊ガバナンス』で『後藤式』知域に飛び出す公務員ライフ』を執筆している。



(特)きらりよしまネットワーク
事務局長 高橋 由和 さん

1960年生まれ。2007年特定非営利活動法人きらりよしまネットワーク設立時に事務局長として就任。地区公民館の枠組みを超えた活動に力を入れる。これまでの地域づくりのシステムを根本から見直し、住民ワークショップを取り入れた地域の合意形成を推進。地域を運営する全世帯加入型のNPO法人として持続可能な新しいまちづくりに挑む。

また内閣府及び総務省の有識者会議においても、地方の地域づくりの現状、そしてこれからの取り組みについて委員として政策に携わっている。

協働による創発の地域づくり研修会

参加申込書

申込締切
1月22日(月)

市町村		所属・ 団体名等	
氏名			
電話番号			
メール (任意)			
備考欄 (質問等)			

※ご記入いただいた個人情報につきましては、大切に保管し、本事業以外には使用いたしません。

申込先:おきたまネットワークサポートセンター 行

FAX 0238-44-2841

MAIL office@okisapo.net